

奈良線桃山駅 ドア取扱い誤りについて

2021年3月29日、奈良線の単線区間での列車すれ違いのため、通過駅である桃山駅で対向電車を待ち合わせるため停車した際、車掌が誤ってドアを開扉しました。ご利用のお客様には大変ご迷惑おかけし、申し訳ございませんでした。

- 1 発生日時 3月29日（月） 13時11分頃
- 2 場 所 奈良線 桃山（ももやま）駅
- 3 列 車 下りみやこ路快速電車 京都駅（13:03）発→奈良駅（13:48）着
6両編成 お客様：約100名
- 4 概 況 13時11分頃、当該電車は単線区間での列車すれ違いのため、通過駅である桃山駅で対向電車を待ち合わせるため停車した際、車掌が誤ってドアを開扉しました。そのため、運転士と打ち合わせを行い、当該電車は13時11分頃に発車しました。

※桃山駅では2名のお客様が誤って一度降車され、1名のお客様は再度乗車、1名のお客様はその後、京都方面行きの電車にご乗車されました。また、1名のお客様が乗車されました。
- 5 原 因 車掌が一時的に普通電車と勘違いし、誤ってドアを開扉したためです。